

施設名	千束社会教育館		指定管理者の名称	株式会社 山武		
1. 指定管理者の概要						
①業務内容	ビルディングオートメーション、産業オートメーション、システム開発、設計、製造、販売、賃貸、工事の施工、保守、輸出入並びに試験及び検査の請負等					
②類似施設の管理実績	平成 21 年 3 月 31 日現在 東京都北区滝野川体育館他 2 6 施設					
③経営状況		売上総利益	販売費・一般管理費	営業利益	[単位：百万円]	
	平成 18 年度	67,640	53,489	14,151		
	平成 19 年度	71,441	54,176	17,265		
	平成 20 年度	68,965	53,056	15,908		
2. 施設の概要						
①所在地	台東区浅草 4-24-13 千束小学校 3 階					
②設置目的	区内の社会教育団体等に自主学習の場を提供し、学習活動及び組織活動を活発に行わせる。ラーニングスクエア等開設し、自主グループの結成、区民の生涯教育、文化教養の向上に助力する。					
③利用者	・社会教育団体として台東区教育委員会に登録されている団体。・教育委員会や社会教育館が行う事業に参加する区民。・その他一般団体。					
④開館日・開館時間	火曜日～日曜日 9:00～22:00、月曜日 13:00～22:00 休館日：祝日、年末年始(12/28～1/4) 20 年度開館日数：341 日					
⑤規模	ホール 50 人 会議室 45 人 和室 25 人					
⑥人員体制	週 40 時間勤務 3 人 週 30 時間勤務 2 人					
3. 事業（サービス提供）の概要						
①委託事業	1. 区民の生涯学習・社会教育活動への施設の提供 2. 生涯学習・社会教育活動に関する資料の収集及び学習情報の提供 3. 施設利用者の生涯学習・社会教育活動に対する指導、助言及び相談 4. 生涯学習ラーニングスクエアの実施					
②自主事業	3 講座実施 4 回 延参加人数：50 人					
4. 施設の稼働状況等						
		利用件数	利用人数	利用率		
平成 18 年度		1,031 件	15,024 人	34.9%		
平成 19 年度		1,114 件	15,896 人	37.9%		
平成 20 年度		1,263 件	18,060 人	43.1%		
5. 予算決算の推移 (単位：円)						
年 度		17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度
予 算	委託料		13,672,000	13,302,000	13,749,000	14,065,000
	料金収入等		1,700,000	2,000,000	1,500,000	1,320,000
	管理経費		15,372,000	15,302,000	15,249,000	15,385,000
決 算	委託料		13,672,000	13,302,000	13,650,000	
	料金収入等		1,298,040	1,381,300	1,435,870	
	管理経費		15,000,587	14,966,152	15,085,870	
	収 支		△30,547	△282,852	0	

6. 指標					
指標名称	単位	目標値 (22年度)	19年度	20年度	21年度 9月現在
利用率	%	47.0	37.9	43.1	45.6
利用件数	件	1,300	1,114	1,263	682
7. 評価項目					
3：協定等の水準を上回っている。 2：おおむね協定等の水準どおりである。 1：協定等の水準を下回っている。 -：評価対象外項目					
評価の観点	評価項目				
①事業の運営 平均 [2.3]	(1)施設の目的達成 [3] (2)サービス水準 [2] (3)職員配置 [2] (4)職員研修 [2] (5)案内・接遇 [3]	(6)開館時間等の遵守 [3] (7)自主事業の成果 [2] (8)個人情報保護 [2] (9)緊急時対応マニュアル [2] (10)警備・防犯体制 [2]			
②施設の維持管理 平均 [2.0]	(1)建物保守・設備機器点検 [2] (2)備品の管理 [2] (3)清掃・衛生管理 [2] (4)施設の修繕 [2]	(5)危険箇所等の確認 [2] (6)管理記録の作成・保存 [2] (7)業務委託の事前承認 [2] (8)省エネ・省資源・環境配慮 [2]			
③利用者の満足度 平均 [2.2]	(1)利用者・第三者機関の評価 [2] (2)苦情・要望への対応と報告 [2] (3)利用者数の目標達成 [3]	(4)利用しやすい環境整備 [2] (5)関係団体・地域との関わり [2]			
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1)適正な予算執行 [2] (2)経費削減のための取組み [2]	(3)収支計画の達成 [2] (4)利用料等の徴収・管理 [2]			
8. 評価					
A+ (優良)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準をおおむね満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。					
評価の観点	評価	説明			
①事業の運営	A+	前年度より自主事業の実施回数を増やしており、社会教育センターに次いで利用率が高い千束社会教育館の特色を生かした事業運営が行われている。			
②施設の維持管理	A	区からの申し出は社会教育センターの所長を通して対応できている。今後は社会教育センターと連携を取って、社会教育館が自主的に対応できるように取り組んでいく。			
③利用者の満足度	A+	利用者からは、おおむね良好な評価を得ており、利用率も前年度から約5ポイント向上している。			
④歳入歳出	A	歳出については適正に行われており、歳入は事業計画上の目標に近づいているため、引き続き歳入確保の努力を行っていく。			
⑤総合評価	A+	利用者の拡大のために自主事業の回数を増やしたため利用件数が伸びている。今後も広報活動の充実等、更に利用率が上がるよう、継続的な取り組みに努めていく。			
9. 課題への対応等					
指定管理者として引き続き3年間管理運営を行うことになったが、利用者の拡大のために広報活動を活発にするほか、自主事業の数を増やし内容の工夫を社会教育センターと連携して努力していく。					